



少年課速報

～非行少年を生まない社会づくり推進中～



【非行少年等検挙補導状況一覧表】

(令和5年12月末暫定値)

区分 年別	非 行 少 年								不良行為少年
		刑法犯少年			特別法犯少年			ぐ犯少年	
		犯罪	触法		犯罪	触法			
令和5年	582 (111)	524 (103)	358 (62)	166 (41)	57 (7)	46 (6)	11 (1)	1 (1)	2,222 (528)
令和4年	410 (81)	355 (75)	249 (42)	106 (33)	54 (6)	43 (4)	11 (2)	1 (0)	2,192 (531)
前年同期比	172 (30)	169 (28)	109 (20)	60 (8)	3 (1)	3 (2)	0 (-1)	0 (1)	30 (-3)

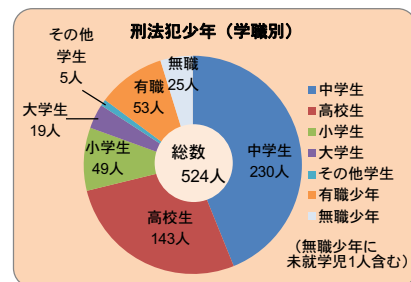
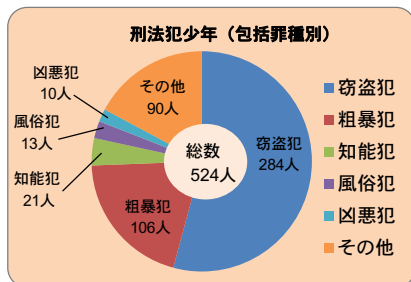
※犯罪少年・・・14歳以上20歳未満の少年で、罪を犯した者（交通関係を除く）

※（ ）内は女子で内数

※触法少年・・・14歳未満の少年で、刑罰法令に触れる行為をした者（交通関係を除く）

非行少年の状況(令和5年中の暫定値)

令和5年中の刑法犯少年の数は524人で、前年に比べ169人増加しました。
 刑法犯少年の状況を罪種別にみると、窃盗犯が284人と全体の約54%を占め、以下粗暴犯の106人(約20%)、知能犯の21人(約4%)、風俗犯の13人(約2.5%)、凶悪犯の10人(約1.9%)、と続いています。
 学職別にみると、中学生が230人で全体の約44%、高校生が143人で全体の約27%を占めています。
 また、特別法犯少年の数は57人で、前年に比べ3人増加しました。



不良行為少年の状況(令和5年中の暫定値)

令和5年中に不良行為で補導された少年は2,222人で、前年に比べ30人増加しました。
 不良行為少年の状況を行為別にみると、深夜はいかいが891人で全体の約40%、喫煙が701人で全体の約32%を占めています。
 学職別にみると、中学生が938人と全体の約42%を占め、以下高校生の611人(約27%)、有職少年の312人(約14%)、無職少年の257人(約12%)と続いています。
 また、学生・生徒は1,653人で全体の約74%を占めています。

